



## 塗り替えプチ辞典

### 室内補修 編

#### 大掃除の時期 床や壁に付いた傷の補修の仕方

今年もはや年の瀬、年末には大掃除をされるご家庭が多いのでは？

住まいは生活すれば必ずといって良いほど傷が付くものです。大掃除で折角室内がキレイになったのに、床やドアそして枠などに傷があってはキレイさも半減してしまうのではないのでしょうか。今回は傷補修のプロが成功のための**コツ**を、お教えます。

#### 流し台前の床



##### 【現状】

フローリング（床板）の上にマットを敷いてあったので流しの跳ねた水が浸みて黒カビが生えていました。

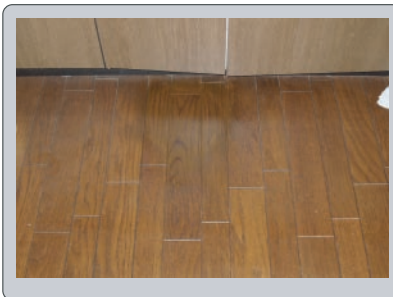


##### 【下地調整】

最初に行うこと  
サンドペーパー（＃180～＃240程度）で黒い部分がなくなるまで擦り、磨ぎ出します。

##### 【コツ】

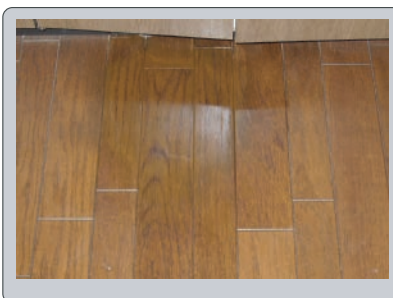
思い切ってやる！



##### 【色付け・木目書き】

色付けは、赤錆色・黄土色・黒色・白色のラッカーを用意し先ず根気良く色を合わせます。それを薄め液で200%～300%に薄めて「乾いては塗り」を数回行います。

次に木目書きを面相筆を用いて行います。この時も慌てず根気良く周りの木目に合わせて書きましょう。【コツ】とにかく慌てず根気良く！

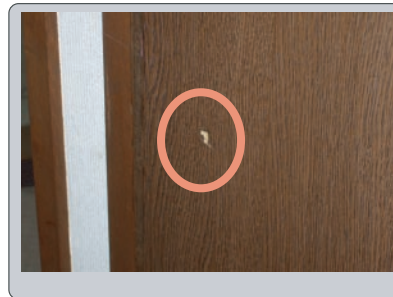


##### 【仕上げ・完成】

仕上げにフローリング床用樹脂ワックスを掛けて完成です。

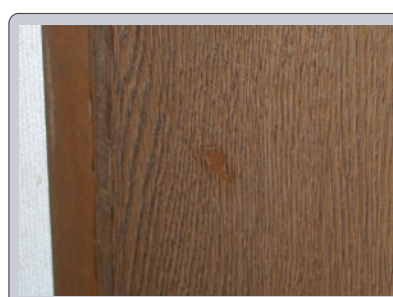
※白く光っているのは、カメラのフラッシュです。

#### ドアの凹み傷



##### 【現状】

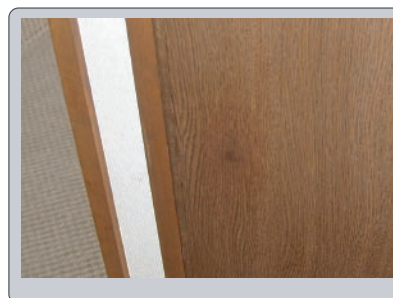
何かが当たって凹んだだけではなく、表面の木目の板がヒビ割れています。



##### 【穴埋め・木目書き】

穴埋めは、ホームセンターなどで販売している色粘土のようなパテを使うと簡単です。次に木目書きを面相筆を用いて行います。大切な事は、慌てず根気良く、周りの木目に合わせて書きましょう。

【コツ】とにかく慌てず根気良く！



##### 【仕上げ・完成】

写真は、杉山塗装店の傷補修職人が施工した中のほんの一例です。

この他にも、白木の日焼け・汚れの復元、家具の傷補修、ニス掛けをした無垢の床材の補修など、多くを施工いたしております。

施工実績は、杉山塗装店ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

URL <http://nurikae.biz>